

## 3月景況感・ニーズ調査

<経営者の景気に対する判断や行政への要望と取組みに対する意見等を調査>

### 平成22年3月調査結果

平成22年4月21日

なかつがわ全市緊急経済対策本部

- ・受注(売上)高は、12月のDI値 $\Delta 37\%$ から $\Delta 1\%$ と $36\%$ の大幅な改善で、発注量を12月と比べた場合の減少率はほぼ同じで、増加率もほぼ同じで縮小と拡大の両極端な傾向を示しています。全体的には回復傾向にあると思われます。また、6ヶ月先の見通しは、12月のDI値 $\Delta 29\%$ から $\Delta 11\%$ と大幅な改善を予想しています。さらに、「不明」と回答した事業所も30%と不透明感が続く見込みとなっています。
- ・採算(収益)性は、12月のDI値 $\Delta 40\%$ から $\Delta 15\%$ と $25\%$ と大幅に改善し、また、6ヶ月先の見通しは、 $\Delta 33\%$ から $\Delta 22\%$ と $11\%$ と改善を見込む予想となっています。
- ・従業員数は、12月のDI値 $\Delta 6\%$ から $0\%$ と $6\%$ 改善し、回復の兆しが見えています。また、過剰の場合の対応としては、雇用調整によるものがここにきてトップとなりました。次に、6ヶ月先の見通しは、12月のDI値 $\Delta 7\%$ から $\Delta 4\%$ とほとんど変わらない予想となっています。
- ・平成22年春の採用者は、12月72人から92人に増えましたが、採用決定が遅く、依然、新卒者等には厳しい状況が続いているものと思われます。
- ・資金繰りは、12月のDI値 $\Delta 23\%$ から $\Delta 13\%$ と $10\%$ と改善し、また、6ヶ月先の見通しは、 $\Delta 21\%$ から $\Delta 18\%$ とほぼ同じ予想となっています。
- ・行政への要望は、発注関係、農林畜産業支援、雇用安定、減税、住宅関係、地域の活性化、緊急経済対策の推進、地産地消の推進、金融支援などが多く要望されています。また、本部の取組みについては、肯定的なものが26件、否定的なものが14件という結果となりました。

◎全体的に全ての項目で改善傾向もしくは回復傾向を示していますが、採算(収益)性と資金繰りは、もう少し回復までには時間がかかるものと思われます。また、雇用は、徐々に回復しているものの、新卒者の採用状況には、今後とも注意が必要と思われます。

## 【調査の概要】

### 1 調査の目的

市内事業所の実態と動向を把握し、現在の経済危機が市内の事業所にどのような影響を及ぼしているか、さらに今後の状況はどのようになると予想されているのかを調査し、併せて行政への要望と現在までの取組みに対する意見等を調査し、今後の緊急経済対策の分析資料とするとともに取組みに対する検証の資料とすることを目的とする。

### 2 調査対象

市内の事業所のうちから、中津川商工会議所及び中津川北商工会において抽出された、389事業所と農林畜産業の景況感聞き取り調査団体を対象とした。

抽出数	中津川商工会議所	289 事業所
	中津川北商工会	100 事業所
	農林畜産業団体	34 事業所
	計	423 事業所

### 3 調査方法

アンケート方式（調査用紙を郵送又はFAX送信して、FAXで回答）

### 4 調査期間

3月15日～4月12日（3月31日までの回答数が少数のため延長）

### 5 調査項目

#### 【景況感調査】

- |                       |  |                        |
|-----------------------|--|------------------------|
| 1) <u>受注（売上高）について</u> | { ①前年同期と比べて<br>③6ヶ月先の見通し                 | { ②前月と比べて<br>④1ヶ月先の見通し |
| 2) <u>採算性について</u>     | { ①前年同期と比べて<br>②6ヶ月先の見通し                 |                        |
| 3) <u>従業員について</u>     | { ①前年同期と比べて<br>③6ヶ月先の見通し<br>⑤平成22年春の採用予定 | { ②前月と比べて<br>④1ヶ月先の見通し |
| 4) <u>資金繰りについて</u>    | { ①前年同期と比べて<br>②6ヶ月先の見通し                 |                        |

#### 【ニーズ調査】

- 5) 行政に望むもの  
6) なかつがわ全市緊急経済対策本部の取組みについて

### 6 回答数

167件（4月15日回答分を含む）

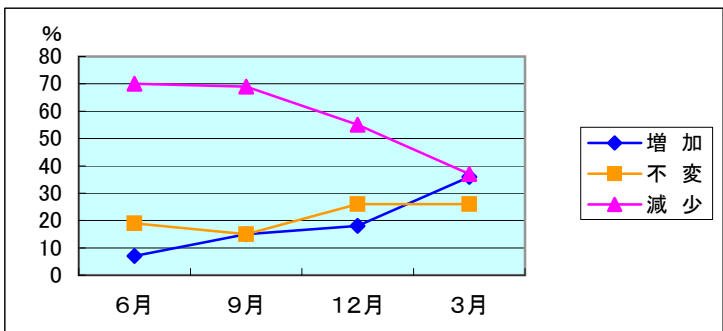
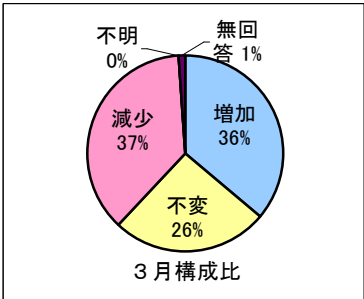
《業種別》		《地区別》	
農林業	26 件	中津川	104 件
建設業	24 件	坂下・川上・山口	13 件
製造業	50 件	加子母・付知・福岡・蛭川	50 件
運輸業	6 件	計	167 件
卸・小売業	22 件		
サービス業	39 件		
計	167 件		

# 【景況感調査】

## 1) 受注（売上高）について

### ①前年同期と比べて

	回答件数				割合%			
	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月
増加	11	23	41	60	7	15	18	36
不変	30	23	56	44	19	15	26	26
減少	112	103	122	62	70	69	55	37
不明	5	1	2	0	3	1	1	0
無回答	1	0	1	1	1	0	0	1



◎ 9月以降「減少」が、減って37%に、また「増加」が増えて36%になり、全体的には回復の兆しを示しています。

### 「増加」の内訳

	回答件数				割合%			
	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月
～10%未満	2	4	12	12	18	17	29	20
～20%未満	4	6	8	16	36	26	20	27
～30%未満	1	5	4	12	9	22	10	20
～40%未満	1	3	4	5	9	13	10	8
～50%未満	0	1	1	2	0	4	2	3
50%以上	1	2	7	9	9	9	17	15
無回答	2	2	5	4	17	8	12	7

・ 増加率は、12月に一旦縮小傾向となりましたが、今回は30%未満が67%と改善し、50%以上も前回とほぼ同じ15%と全体的に改善する結果となっています。

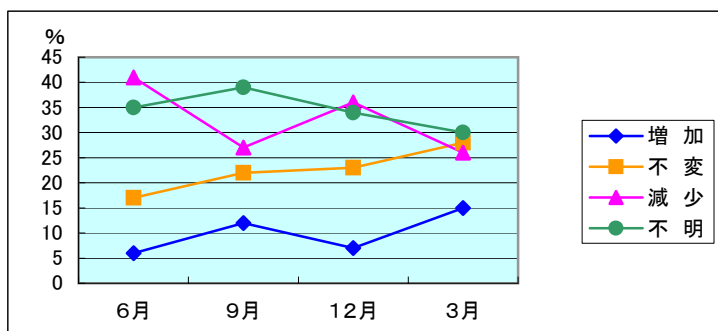
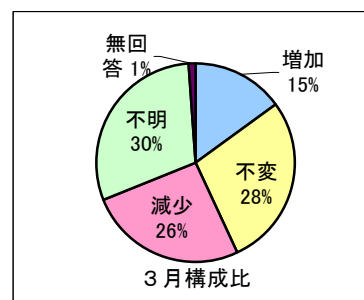
### 「減少」の内訳

	回答件数				割合%			
	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月
～10%未満	12	18	15	11	11	16	12	18
～20%未満	25	33	51	19	22	30	42	31
～30%未満	25	23	20	10	22	21	16	16
～40%未満	13	15	16	8	12	14	13	13
～50%未満	11	5	1	2	10	5	1	3
50%以上	12	9	7	3	11	8	6	5
無回答	14	8	12	9	13	7	10	15

・ 30%未満の「減少」という回答が12月は70%でしたが、今回も65%とほぼ同じ結果となっています。

## ② 6ヶ月先の見通し

	回答件数				割合%			
	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月
増加	10	18	15	25	6	12	7	15
不変	27	33	52	48	17	22	23	28
減少	66	40	80	43	41	27	36	26
不明	55	59	75	50	35	39	34	30
無回答	1	0	0	1	1	0	0	1



◎ 12月に比べ「減少」の予想が36%から26%に減り、「増加」の予想も7%から15%に増え、改善傾向を見込んでいますが、「不明」もまだ30%あり、先行きの不安感はまだ続いています。

### 「増加」の内訳

	回答件数				割合%			
	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月
～10%未満	2	2	4	6	20	11	27	24
～20%未満	3	7	4	8	30	39	27	32
～30%未満	1	4	5	3	10	22	33	12
～40%未満	2	1	0	0	20	6	0	0
～50%未満	0	0	0	1	0	0	0	4
50%以上	2	3	0	0	20	17	0	0
無回答	0	1	2	7	0	6	13	28

・ 前回12月に引き続き今回も「無回答」以外は30%未満に集中し、大きな伸びが見込めない予想となっています。

### 「減少」の内訳

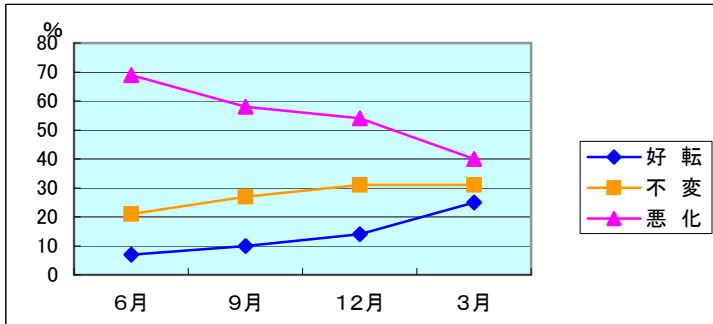
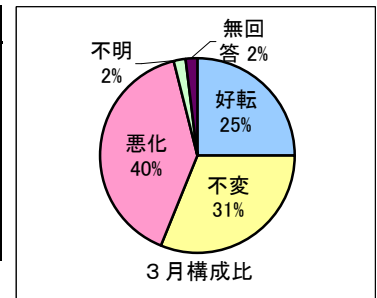
	回答件数				割合%			
	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月
～10%未満	10	8	18	8	15	20	23	19
～20%未満	15	12	23	11	23	30	29	25
～30%未満	14	5	12	2	21	13	15	5
～40%未満	10	2	4	6	15	5	5	14
～50%未満	2	0	1	1	3	0	1	2
50%以上	3	2	3	3	5	5	4	7
無回答	12	11	19	12	18	28	24	28

・ 12月の30%未満が67%から49%に、逆に30%以上が10%から23%と大きな悪化の予想が増えています。また、「無回答」も28%あり、不透明感が続く予想となっています。

## 2) 採算(収益)性について

### ①前年同期と比べて

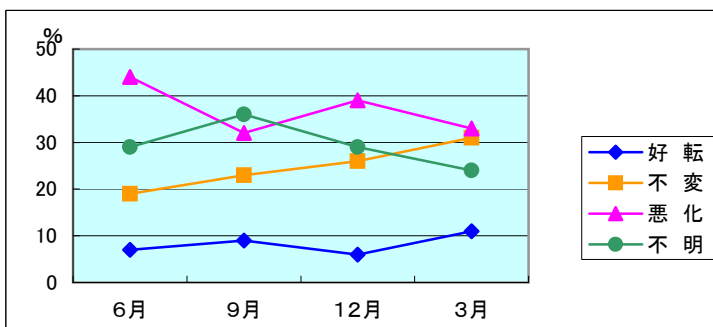
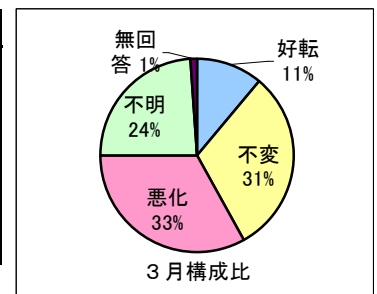
	回答件数				割合%			
	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月
好 転	11	15	32	42	7	10	14	25
不 変	33	40	68	51	21	27	31	31
悪 化	110	87	120	67	69	58	54	40
不 明	5	6	2	4	3	4	1	2
無回答	0	2	0	3	0	1	0	2



◎ 12月に比べ「悪化」が54%から40%と減り、「好転」も14%から25%と増加しており、全体的に改善傾向を示しています。

### ②6ヶ月先の見通し

	回答件数				割合%			
	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月
好 転	12	13	13	19	7	9	6	11
不 変	30	35	57	51	19	23	26	31
悪 化	70	48	88	55	44	32	39	33
不 明	46	54	64	40	29	36	29	24
無回答	1	0	0	2	1	0	0	1

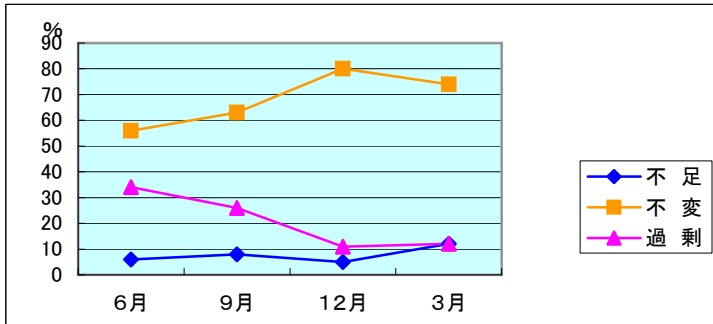
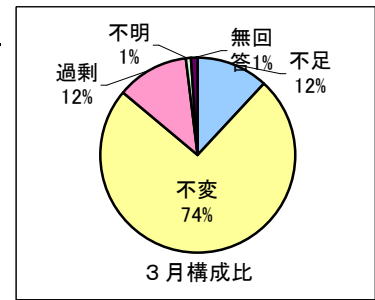


◎ 12月に比べ「悪化」の予想が39%から33%に減り、「好転」の予想も6%から11%に増え、改善傾向を見込んでいますが、「不明」も24%に減り、不透明感もさらに少し薄らぐ見込みとなっています。

### 3) 従業員について

#### ①前年同期と比べて

	回答件数				割合%			
	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月
不足	9	12	12	20	6	8	5	12
不変	89	94	177	125	56	63	80	74
過剰	54	39	25	20	34	26	11	12
不明	5	2	6	1	3	1	3	1
無回答	2	3	2	1	1	2	1	1



◎ 今回は「不足」、「過剰」とも12%と過不足同数となり、「不変」も74%と全体的には安定する傾向を示しています。

#### 「過剰」の場合の実施策（複数回答）

	回答件数			
	6月	9月	12月	3月
雇用調整	23	13	7	9
ワークシェアリング	8	10	11	7
助成金の活用	30	20	10	7
その他	4	4	2	2
無回答	3	6	6	3

#### ＜その他の内容＞

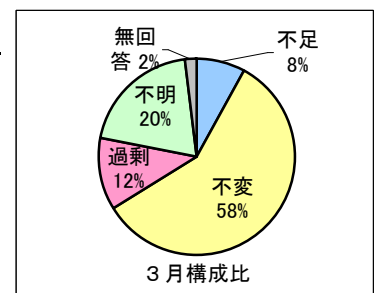
- ・下請工事受注。
- ・なし。

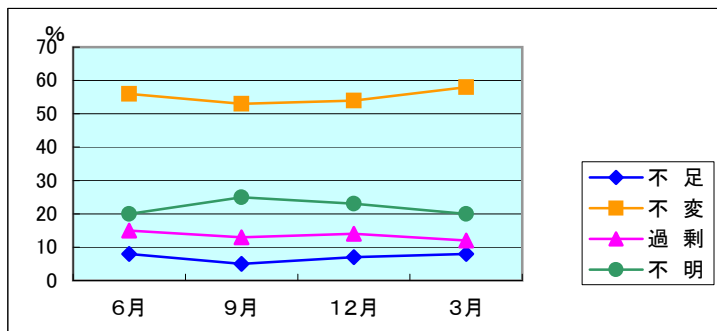
#### ＜雇用調整の内訳＞

	回答件数			
	6月	9月	12月	3月
解雇を伴うもの	18	13	7	9
うち正規	0	5	2	2
うち非正規	6	3	2	4
うち正規非正規	10	3	2	2
うち無回答	2	2	1	1
解雇を伴わないもの	5	0	0	0

#### ②6ヶ月先の見通し

	回答件数				割合%			
	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月
不足	12	8	15	13	8	5	7	8
不変	89	79	120	97	56	53	54	58
過剰	24	19	30	21	15	13	14	12
不明	32	38	52	33	20	25	23	20
無回答	2	6	5	3	1	4	2	2





◎ 9月、12月に続き、全体的にほぼ同じ見込みとなっており、若干の改善傾向が予想されています。

「不足」人数の内訳

	回答件数			
	6月	9月	12月	3月
～2人以内	5	4	9	8
～5人以内	5	3	4	1
～10人未満	0	1	0	0
～20以内	1	0	0	2
無回答	1	0	2	2
人数	45	24	26	58

「過剰」人数の内訳

	回答件数			
	6月	9月	12月	3月
～2人以内	5	6	14	14
～5人以内	4	3	5	3
～10人未満	6	0	2	2
～20以内	1	1	0	0
無回答	8	9	9	2
人数	93	38	61	45

- ・「不足」人数は20人以内の2社が影響し、58人の見込みとなっています。(無回答を除く)

- ・「過剰」人数は12月の61人から45人と過剰感が減る予想となっています。(無回答を除く)

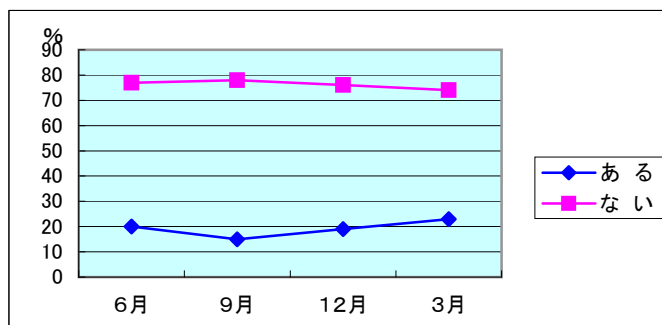
③平成22年春の採用予定

	回答件数				割合%			
	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月
ある	32	23	42	39	20	15	19	23
ない	123	117	169	124	77	78	76	74
無回答	4	10	11	4	3	7	5	3

- ・新規採用は9月の15%、12月19%、今回23%と徐々に増加する傾向となりました。

「ある」の採用予定人員の内訳

	回答件数			
	6月	9月	12月	3月
～2人以内	17	18	31	25
～5人以内	12	3	7	8
～10人未満	0	0	1	4
～20以内	0	1	1	0
無回答	3	1	2	2
人数	75	44	72	92

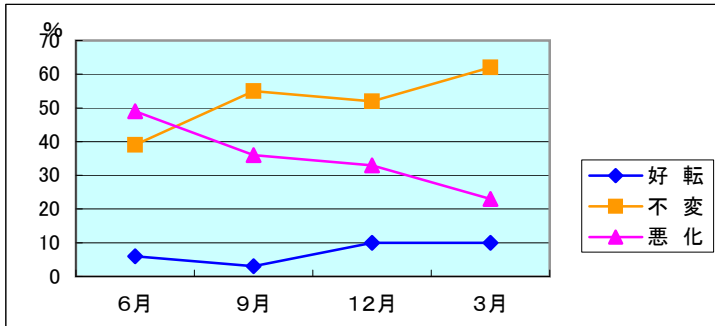
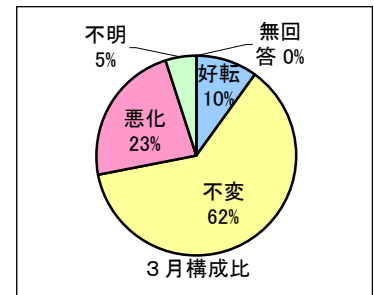


- ・4月採用人員も、徐々に増えて最終的には、92人となりました。

## 4) 資金繰りについて

### ①前年同期と比べて

	回答件数				割合%			
	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月
好 転	10	5	22	16	6	3	10	10
不 変	62	83	116	103	39	55	52	62
悪 化	78	53	73	39	49	36	33	23
不 明	9	8	11	9	6	5	5	5
無回答	0	1	0	0	0	1	0	0



◎ 12月に比べ「悪化」が33%から23%となり、「好転」は変わらず10%で、緩やかな改善傾向を示しています。

### 「悪化」要因（複数回答）

	回答件数			
	6月	9月	12月	3月
販売不振等の営業要因	43	32	42	26
金融機関の融資条件	11	9	10	5
その他	9	4	10	7
無回答	18	11	14	3

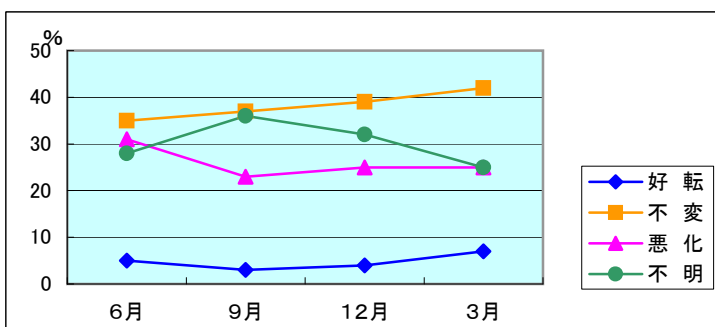
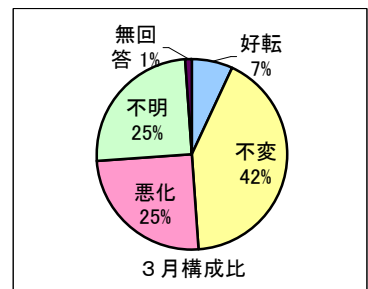
#### ＜その他の内容＞

- ・ 工事、工事受注数の減少。 4件
  - ・ 売上の不振。 1件
  - ・ 少子化、合宿等短期取得へ流れる。 1件
- (無回答 1件)

・ 「悪化」の最大の要因は、今回も販売不振となっています。

### ②6ヶ月先の見通し

	回答件数				割合%			
	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月
好 転	8	4	9	12	5	3	4	7
不 変	56	55	87	70	35	37	39	42
悪 化	49	35	56	41	31	23	25	25
不 明	45	54	70	42	28	36	32	25
無回答	1	2	0	2	1	1	0	1



◎ 12月に比べ 全体的にほぼ同じ見込みとなっており、改善とも悪化とも判らない予想となっています

## 【ニーズ調査】

### 5) 行政へ望むもの

#### 「行政に望むもの」の概要

##### 【全体】

- ・ 工事や事業の発注に関する要望、「地元企業に優先的に工事や事業を発注」などが22件と6月～12月調査に引き続き、多く要望されています。
- ・ 次に、「生産物の価格の安定」など農林業の支援が9件、「雇用関係助成金の継続」など雇用に関するものが7件、「固定資産税の減税」など税の減免に関するものが5件、「住宅の新築の促進のための減税や助成」などの住宅支援に関するものと「地域の活性化」を求めるもの、「緊急経済対策の推進」を望むものなどがそれぞれ4件、要望が出されています。
- ・ その他の緊急経済対策関連では、金融支援の継続などの金融支援、地産地消の推進、工業に対する支援、空家対策などの要望が8件でした。
- ・ 市政に対する要望が、林業関係や行政改革の推進など10件、また、「要望なし。」などが8件ありました。

##### 【業種別】

- ・ 建設業で20件中13件が発注関係で大多数を占め、サービス業でも15件中5件が発注関係で、他に特に多いものはありませんでした。
- ・ つぎに農林業では、農畜産業の支援関係が14件中6件で多く、製造業、運輸業や卸・小売業では、内容も色々と特に多いものはありませんでした。

### 6) なかがわ全市緊急経済対策本部の取組みについて

#### 「取組みについて」の意見の概要

- ・ 肯定的な意見は、「もっと大々的に行って下さい。」や「良い事だと思います。」などが26件、否定的な意見は、「効果が良く分らない。」や「特になし。」などで14件でした。
- ・ 要望としての意見は、公共事業の発注関係が6件、金融支援関係が4件、雇用対策が3件、地産地消の推進が2件、その他の要望が3件でした。